



はなのき

神坂小学校だより No.1 2025.4.7



『期待の登校、満足の下校』ができる神坂小学校へ

校長 伊藤 博章

4名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。
そして、在校生の皆さん、進級おめでとうございます。
令和7年度の神坂小学校は児童40名とともに先生方と力を合わせて歩んでいきます。

学校の教育目標は『かしこく なかよく たくましく』
です。今年も様々な学習を経験し、生き抜く力を身に付けていきます。そこで、始業式で子供たちには、次のことを話しました。



1つ目は『目標について』です。神坂小学校の学校目標は「かしこく」「なかよく」「たくましく」ですね。新しい学年がスタートする今日、さらにレベルアップするために、その中から自分が目指したいものを選んでください。そして、その姿に向かうために自分は具体的に何をするかを決めて、根気よく積み重ねてほしいです。

2つ目は『お互いの思いや考えを自分の言葉で伝え合う』です。自分に自信をもつためには、「考えを伝えることができた」「考えが分かってもらえた」という体験をたくさんすることが必要だと思います。神坂小学校は今年度で閉校します。来年度は落合小学校の児童としてスタートします。その中で生き生きと元気に活躍するためにも、今年度のうちに伝え合いをたくさんすることで自信を高めてほしいです。

今年一年は全ての行事が「神坂小学校最後の…」というものになります。一つ一つに大切にに取り組むことで、宝物を増やす1年にしましょう。

さて、今年度の神坂小学校のラストイヤーになる今年度も、子供たちが『期待の登校、満足の下校』ができる学校を目指します。私は、子供たちの「明るさ・元気さ・誠実さ・素直さ・笑顔・あいさつ・感謝 等々」が伝わってくるこの神坂小学校の空気が大好きです。来年度の統合の時には、これが新しい落合小学校の空気になるようにしたいと考えています。そのためにまず、毎日笑顔と感謝で学校生活を送りながら、この神坂小学校をどんどん元気にしていきたいです。職員と子供たちが、互いに目を見てあいさつや声の掛け合いを活発にすることが、その土台となります。子供たちが信頼し合い、安心して学び合える人間関係を築くことを通して、目指す学校像に向けて努力していきます。

保護者の皆様・地域の皆様へ

本年度は神坂小学校の最後の年となります。落合小学校と統合してからも、今の子供たちが自信をもって自分らしく学校生活を送ることができるように、全教職員で力を合わせて、教育にあたってまいります。神坂の「大切な存在」である子供たちの健やかな成長のためには、学校と保護者と地域の連携が何よりも大切であると考えます。皆様との対話を大切に、共に悩み、共に喜び合える関係となり、お子様の成長を共に感じていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。